愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2020年度	開講期(Semester)	前期
授業科目名(Course name)	司法・犯罪心理学		
担当者(Instructors)	小笠原 香苗	配当年次(Dividend year)	1
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	選択

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

犯罪はなぜ起こるのか？どのような犯罪があるのか？犯罪が起こった時の捜査では何をしているのか？ 本授業では、これらの問いに対して司法・犯罪心理学の観点から理解を深めることを目指す。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	講義
授業の方法(Class method)	講義形式で授業を行います。 テキストに沿って進めるので、各自テキストを用意してください。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	司法・犯罪心理学の概要	司法・犯罪心理学の各領域について解説する	□
第2回	犯罪の原因を探る	なぜ犯罪は生じるのか？その原因を解説する	□
第3回	司法・犯罪心理学の研究方法	司法・犯罪心理学で用いられる研究手法にはどのようなものがあるか解説する	□
第4回	連続殺人	連続殺人の現状と捜査について解説する	□
第5回	女性による連続殺人	女性による連続殺人の実態について解説する	□
第6回	大量殺人	大量殺人の現状と捜査について解説する	□
第7回	テロリズム	テロリズムの現状とその特徴について解説する	□
第8回	レイプ（強姦）	レイプの現状とそのタイプを解説する	□
第9回	子どもに対する性犯罪	子どもに対する性犯罪の現状について解説する	□
第10回	DVとストーキング	DVとストーキングの現状とそのタイプを解説する	□
第11回	窃盗、強盗、放火	窃盗・強盗・放火の現状と捜査について解説する	□
第12回	犯罪捜査	プロファイリングやポリグラフ検査等を詳しく解説する	□
第13回	防犯	防犯のための理論と取り組みについて解説する	□
第14回	非行	非行少年の実態と処遇について解説する	□
第15回	まとめ	以上のまとめ、振り返りを行う	□

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)

指定テキストおよび参考図書を読み、各回の概要を理解した上で授業に臨むこと（2時間程度）。 また、授業で学んだ内容を、授業内容および指定テキストを用いて復習すること（2時間程度）。

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

授業の最後に提示する課題は，提出〆切の翌週の授業の冒頭で解説をします。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
知識・技能	◇ 2019人間健康DP1	犯罪の原因論と防犯について説明できる 犯罪捜査の手法を説明できる 犯罪者や非行少年に対する処遇について説明できる

思考力・判断力・表現力	◆ 2019人間健康DP2	犯罪の原因論と防犯について説明できる 犯罪捜査の手法を説明できる 犯罪者や非行少年に対する処遇について説明できる

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			100%	

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

授業資料の最後に提示する課題（小レポート等）によって評価します。

■テキスト(Textbooks)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	Progress & Application 犯罪心理学　サイエンス社	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	ケースで学ぶ犯罪心理学　北大路書房	
2		
3		
4		
5		